（様式第１号の２の３）－１

第２次　富山県中小企業トランスフォーメーション補助金　事業計画書　【ＤＸ枠】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 | 申請する際は、赤字のテキストボックスを削除してからご提出ください。 |
| 今回の事業テーマ・目的 | 本事業の内容がわかるテーマを簡潔に記載してください（交付申請書と同様のものを記載）。 |
| 事業者の概要・事業紹介 |  |
| 従業員数 |  | 名 | ※常時使用する従業員数（補助金の手引き５頁参照） |
| デジタル化の状況及び現状の課題 | (※現状の課題については、具体的かつ明確に記載してください。別紙による説明も可)１.これまでのＤＸ戦略【ビジョン、実現の必要性、アクションプラン、定量的目標、人材育成など】 |
|  |
| ２.現状の課題【分析結果、原因等を踏まえた課題の整理及び本補助事業に申請するＤＸ推進の業務概要・必要性】 |
| 本事業で解決しようとしている課題について、分析結果、原因等を記載したうえで、それらを踏まえた結果、本事業がなぜ必要なのかを記載してください。 |
| 事業内容 | (※導入する設備（システム・サービス）等の特徴や性能等を記載のうえ、これらの導入が、上記課題解決に資することを、客観的にわかるよう記載してください。)１.本事業の対象業務における課題解決方法【導入する設備（システム・サービス）、本事業の目的、目標、構想（内容、規模、実施方法、事業経費、スケジュール、事業効果検証方法等）など】 |
|  |
| ２.現状の業務フローと導入後の業務フロー【生産プロセス・サービス提供方法の改善内容（図表等をまじえて比較）】 |
|  |
| ３.実施体制【ＤＸを推進するうえでの社内体制及び社外体制】 |
| 導入する設備（システム・サービス）等に関することのほか、本事業の目的、目標、構想（内容、規模、実施方法、事業経費、スケジュール、実施体制、事業効果検証方法等）にも触れて記載してください。※大きな経済波及効果が見込まれる、又は、独自性があり、先駆的、革新的であるなど、地域経済をけん引するモデルとして期待できる事業を優先的に採択します。 |
| 補助事業の効果 | （※事業完了後１年以内に、労働生産性が３％以上向上する見込みであることを事業効果の算出根拠を明らかにしながら、具体的な数値を用いて記載してください。）１．ＤＸ枠の要件を満たすことの説明 |
|  |
| ２．現状の課題解決につながること |
|  |
| ３．市場における優位性 |
|  |
| ４．今後の成長性・継続性 |
|  |
| ５．地域経済への波及効果 |
| ＤＸ枠の要件を満たすことの説明のほか、現状の課題の解決につながること、市場における優位性、今後の成長性・継続性、地域経済への波及効果等にも触れて記載してください。 |
| 実施 | 時期 | 内容（設備導入や検証等） |
| スケジュール | 令和 |  | 年 |  | 月 | 見積 |
| R |  | . |  | 月 |  |  | 年 |  | 月 |  |
| ～ |  |  | 年 |  | 月 |  |
| R |  | . |  | 月 |  |  | 年 |  | 月 |  |
| ↑ |  |  | 年 |  | 月 |  |
| 要記載 |  |  | 年 |  | 月 | 実績報告 |

※ **記入欄は、適宜拡張してください。複数ページにわたって構いません。また、別紙による説明も可能です。**

※ **補助事業は、実績報告提出期限（令和８年１月９日）までに完了する必要があります。**

※ **補足説明など、適宜資料を添付してください。**